

好きな番組の一つに「きよ  
ろの料理」(NHKEテレ)  
があります。創造される味を  
勝手に想像しながら見るので  
す。もっとも、私自身はグル  
ムではありません。ニラ・ホ  
ヤ・ナマコ以外ならほぼ何で  
もおいしくいただけます。標  
題中の「胡椒」は、肉料理な  
どで塩と同様「少々ふりかけ  
る」おなじみのあれ(コショ  
ウ)の原料です。

## 胡椒勘定

胡椒は簿記史上、ごく初期  
(複式簿記完成前)段階の帳  
簿記録に「胡椒勘定」として  
登場します。当時のイタリ  
ヤ商人たちが扱う商品の一つで  
した。その分野の本を読み始  
めた頃は、えっ！スパイスが  
？...と思ったというのが正直  
なところですが。恥ずかしなが  
ら、胡椒には「ふりかけ」調

## ■シリーズ食と人の多様性④ 胡椒勘定

味料べらいの認識しかありま  
せんでしたから。

胡椒は、14世紀頃から肉食  
が普及し始めた欧州では塩漬  
けにする生肉の臭み取りや防  
腐剤として、また殺菌作用か  
ら薬として使われたといわれ  
ています。需要は高かったの  
にインドや東南アジアでしか  
生産されていなかったため、  
航海に無事成功すれば大きく  
儲けられる貴重な商材だった  
ようです。銀と同価で取引さ  
れることもあった由。ちなみ  
に、奈良時代の正倉院御物に  
は「珍薬」として含まれてい  
たことから、日本でも珍重さ  
れていたことがわかります  
(注1)。

### 記帳の目的

胡椒以外にも特定の商品名  
が付された勘定は数多く存在  
しました。当時の肉桂(シナ



片山郁夫教授(かたやま  
・いくお(学会登録名:郁  
雄)  
京都府生まれ。小樽商科  
大学大学院修士課程修了  
(商学修士)。北海道自動  
車短大を経て1986年から函  
館大学で簿記原理・会計監  
査論などを担当。

モン)、丁子、生姜、胡桃、  
ワイン、羊毛、絹、生糸など  
のほか、19世紀米国での煙  
草、砂糖、綿花などがありま  
す。これらは特定商品の種類  
別・荷口別に設けられたこと  
から、口別(特定)商品勘定  
と総称されています。

# 「3分法」の先祖

別・荷口別に設けられたこと  
から、口別(特定)商品勘定  
と総称されています。

は単に勘定の呼び方が変わっ  
ただけだということではあり  
ません。簿記・会計を取り巻  
く社会・経済的背景は時代と  
ともに変わります。利用主体  
(企業形態)も個人商人↓各  
種組合↓会社と重層的に多  
様化しました。さらに、事業  
範囲にそれが機能的な3つの勘  
定に分割されて今の方法(3  
分法)に至ったという流れで  
います。かかる変化に適応す  
べく記帳法も変遷、進化して  
きているのです。

さて、口別商品勘定・一般  
商品勘定のいずれにしても、  
商品勘定の記帳目的は「売買  
損益」計算にありました。す  
なわち、勘定の左側(借方)  
には買入高および関税等諸掛  
が、反対の右側(貸方)には  
販売高がそれぞれ記入されま  
す。その結果、商品を全部売  
りさばき切った時点での勘定  
残高(貸借差額)が売買損益  
を表すこととなります。勘定  
名こそ商品(物財)ですが、  
本質は商品の売買損益勘定な  
のです(注2)。

時代の一般商品勘定も同様で  
す。通説で、商品勘定が一般  
に、「混合勘定」だと位置づ  
けられている所以です。

しかし、組合員間での利益  
分配が要請される事態が生じ  
ると、当該時点で組合として  
の損益計算を確定させる必要  
が生じます。不定期ながらも  
いったん、人為的に期間を区  
切って計算しなければならな  
いのです。問題は、在庫品の  
評価と記帳をどうするかでし  
た。その対応策が、中世の北  
イタリア商人による長年の試  
行錯誤を通じて案出されたと  
推測される方法(通称・総記  
法)による記帳・計算です  
(注3)。

### 社会変化につれて

現代の3分法が一般商品勘  
定に代わって登場し始めるの  
は、19世紀末から20世紀初頭  
でした。簿記史では比較的近  
年の出来事です。しかも、当  
時の企業の実務事情から編  
み出された便法でした。

(注1) 武田秀治稿「大量  
の胡椒はどこへ？」(北海道  
新聞・2003年10月21日付  
夕刊)

(注2) 久野秀男『会計制  
度史比較研究』(学習院大  
学)・2005年。

(注3) 久野光朗編著『新  
版 簿記論テキスト』(同文  
館出版)・88頁。